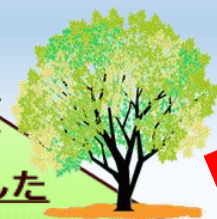


2025 年(令和7年)10 月 1 日

さ
か
し
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第 240 号

八百余年の伝統 県重要無形民俗文化財

花馬祭りを開催します

開催日：10 月 12 日（日）今年で、841 回目を迎えます。

予定時間	内 容	場 所
12:00～	駅前イベント ・みこし練り ・ちんどん屋	坂下駅前
12:40 頃	子ども手踊り	坂下駅前
13:10～		本町
13:40～	神社境内イベント ・子ども手踊り ・みこし練り ・ちんどん屋	坂下神社
14:40 頃	花とり	坂下神社境内
花とり後	いっこくなげもち 一石投餅	

※予定時間は多少前後することがあります。

問合せ：花馬祭り実行委員会 ☎ 75-4444

花馬祭り実行委員会（実行委員長 よしむらとしひろ 吉村俊廣）は、今年

の「花馬祭り」開催に向け6月から実行委員会を開催し、下組・合郷組・町組の3組並びに上野区と協力し準備を進めています。

中学生を中心としたお囃子は、7月末から8月にかけての夏休み期間中に56名の囃子方が、つづみ・笛・太鼓の練習を行ってきました。子ども手踊りには、町組を中心に48名が参加します。今年度は演目の一部をアレンジした新しい取り組みも行っておりますので、是非ともご覧ください。また、8月23日（土）には、各組の役員約20名が花串の作り方を学び、9月中にそれぞれの組の花馬が背負う365本の花串が作られます。

この「花馬祭り」には、坂下地区の全世帯が、坂下花馬保存会の会員となり保存会費を納めていただき、やさか地域の小中学生をはじめ約1500名の地域住民並びに団体の皆様に関わって頂いております。

坂下の花馬は、岐阜県重要無形民俗文化財の指定を受け、今年で17年目となります。

今後もこの伝統ある花馬行事の保存、継承活動に、ご理解ご協力をお願いいたします。【敬称略】

やさかふるさと花火大会 2025
in 月の市

「地域を元気に」「地域の発展」を祈念して、秋の夜空に花火を打ち上げます。また、道の駅きりら坂下でキッチンカーをはじめ飲食ブースなどが出店する「月の市」を開催します。

開催日：10 月 11 日（土）

	時 間	場 所
月の市	10:00～20:00	道の駅きりら坂下 駐車場 他
花火打ち上げ	19:00～19:30	道の駅きりら坂下 木曽川対岸

問合せ：中津川北商工会坂下支所 ☎ 75-2184

「メディカルキッズさかした 2025」を開催しました！

8月2日（土）、国保坂下診療所で中津川市地域総合医療センター主催の『メディカルキッズさかした 2025』を中京学院大学看護学部と坂下高校福祉科の学生・生徒 15 名に協力していただき開催しました。



市内の小学6年生 27 名が参加し、白衣を着て聴診や問診、バイタル測定や心電図、顕微鏡での組織観察、調剤業務、高齢者疑似体験などを行いました。

参加者からは「看護師になっていろいろな人を救いたい」「介護のように人に寄り添える仕事をしたい」「病院はたくさんの仕事で成り立っていることを学べた」などの感想がありました。

坂下公民館 図書ボランティア

夏休みに坂下公民館図書室のボランティアを募集したところ、市内の小学生 17 名・中学生 7 名の参加がありました。本の貸出や書架整理、展示準備などを体験し、「図書室の仕組みがわかって勉強になった」「ありがとう、と言われてうれしかった」という感想が寄せられました。今回の活動を通じて、子ども達が図書室や地域への親しみを深める良い機会となりました。



募集中！

未就園児とその保護者のみなさまへ 「中学生と遊ぼう♪」に参加しませんか

坂下中学校の家庭科の学習と併せて行われる、3年生と未就園児親子の交流会です。

10年後の子どもさんの姿を想像しながら、楽しく交流してみませんか。

日にち	10月23日(木)	時間	10:15~12:30
場所	坂下中学校	対象	未就園児親子
内容	ふれあい遊び	申し込み・問い合わせ	坂下公民館 ☎ 75-3115 (平日9:00~17:00)
	フリートーク		
	中学生の合唱披露		

区長会通信

坂下地区の皆さんへ

日頃は、区長会活動へのご理解、ご協力を頂き、ありがとうございます。

今回は『R7年度中津川市総合防災訓練（8月31日）』の内容についてご報告したいと思います。

今回の防災訓練は例年とは違い、従来の各自治会で計画した訓練（1次訓練）、その後、坂下公民館に避難所を開設した訓練（2次訓練）の2回訓練を行いました。

2次訓練の主目的は、各自治会の自主防災会が有事の際に備え、平常時から自主的に組織して、避難訓練支援活動を可能にするための、運営マニュアルの説明（①大規模災害発生時の組織、②自主防災会の目的と各班の役割、③自主防災会の規約、④災害発生から終息までの自主防災会の行動）と来年度以降の自主防災会活動についての意見交換を実施しました。

参加者からの主な意見として、（一部の区です）

①自主防災会の任期について、避難訓練支援活動を安全に継続的に遂行する観点から2年として、隔年でメンバーの半数を入れ替える。

②自主防災会が、まずは災害に備える団体として、以下に重点を置き行動を考えたい。

1) 食料備蓄の準備 2) 防災倉庫と各備品の準備・点検

3) 最適な避難所（公会堂とか）の検討＜アクセスに有利な広い道がある／隣接した公園がある＞

今後とも、ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員

たぐちのりいち
田口憲一

＜坂下の養蚕・蚕種・製糸業 その3～養蚕業2～＞

坂下総合庁舎横の第2庁舎3階にある「柁蔵」収蔵庫には、養蚕に使われた様々な道具類がしまっておりあります。蚕は0.5ミリほどの卵から生まれ(毛蚕)、初めは柔らかい葉を刻んで与えます。成長するに従って4回眠り、その都度脱皮を繰り返します。中指ほどの大きさになり、5齢になるとやがて桑を食べなくなります(熟蚕)。この頃、体を白色から飴色に変えます。熟蚕は繭を作る隙間を探すようになりますので、「まぶし」へ移します。



← まぶし
熟蚕を写真の棒と棒のあいだに入れ、繭を作らせる

この様に成長するに従って飼育するスペースを広げなければなりません。沢山の繭を生産するためには広い部屋が必要です。〈その1〉に示した大門館は特に大きい建物です。その内部で効率よく飼育するために様々な工夫がありました。専用の蚕室がない場合は、右の絵の様に畳を上げて板の間に穴の空いた柱を立て、その穴に竹の棒(目棚棒)を通して棚を作ります。蚕を飼う“ロジ”をその隙間に差し込める様になっており、桑の葉を与えたり食べかすや糞を取り除いたり、何度も何度も“ロジ”を出し入れします。沢山蚕を飼うと部屋が制限されるので、絵のように棚の下で寝る事もありました。



↑ ロジ
網を敷いてその上に桑の葉をのせ、蚕をのせる

新しい葉を与える時、下に網を敷いておくと蚕は葉を目指して上に上がるので、網の両端を持ち上げて別の“ロジ”へ移動(尻替え)すると糞などが下に残ります。これを集めて桑畑へ撒くと有機肥料になります。下の絵はその作業中です。子どもも手伝いました。

成長した蚕が桑の葉を食べ始めると、「ザー」という雨が降るような音がしました。



↑ 大山錦子画より

左：「尻替え」作業を手伝う子供の様子

右：寝間が蚕室に変わり、棚の下で寝る様子



← 桑切包丁
くわきりほうちよう
桑の若い葉を包丁で刻み、生まれたばかりの蚕(ケゴ)にたべさせる



↑ 暖炉
蚕室を暖めて蚕の成長をうながす



↑ 毛羽取り器
けぼ
「まぶし」から繭を取り出すと繭のまわりに毛羽という余分な糸が沢山付いているので、それを取り除く道具

「柁蔵」収蔵庫には、この他にも養蚕や製糸(糸引き)に使った沢山の道具類がしまっておりあります。

10月

19日

毎月第3日曜日は「家庭の日」

中津川市青少年健全育成推進市民会議

かがく・ぶんかに したしみ いっぱいうんどうしよう

坂下高校 賢・剛・優

夏休みふれあい講座& 中学生福祉ボランティア 基礎講座



7月29日(火)、坂下公民館主催『夏休みふれあい講座』が本校で行われました。参加者は市内の小学4～6年生で、目をかすませるゴーグル

や、足におもりをつけて、車いすや歩行などの高齢者体験をしました。参加した小学生は、講座修了後に本校校長より修了証が手渡されました。

8月1日(金)、高齢介護課・社会福祉協議会主催『中学生福祉ボランティア基礎講座』が、中津川市健康福祉会館で行われました。対象は市内の中学生で、45名が受講しました。今年から本校福祉科の生徒も講座に参加し、車いすや福祉用具の使い方を説明しました。

坂下小学校 ひとりだち

校内展覧会



8月28日(木)、29日(金)に、夏休みの一研究一作品の校内展覧会がありました。会場の理科室、図工室には、子ども達の夏休みのがんばった『宝物』が並びました。木工や自然の観察など、坂下の地域の特徴が表れた作品や研究も多くありました。

期間中は学級ごとに鑑賞の時間を設け、仲間の作品のよさを見つけたり、伝えあったりしました。また、上級生の作品を見て、「来年はぼくもやってみよう」と今から意欲を高めている子もいました。午後には、たくさんの保護者の方にも見ていただき、作品の前で、親子で楽しそうに話す様子も見られました。

坂下中学校 超升先輩

一研究一作品



今年も、夏休みの課題『一研究一作品』の校内作品展を行いました。計画の段階からこだわりをもち、試行錯誤を重ねながら仕上げた作品が多く、見応えがありました。流木や廃材を使い、自然の美しさ

を生かした作品、家族で楽しめるように工夫した作品、書や絵画などの得意分野で力を発揮した作品。それぞれから、取り組む過程での苦労や完成した時の喜びが伝わってきました。どの作品・研究も、世界にひとつしかない自分の宝物です。やり切った達成感が自信につながることを願っています。



やさかこども園 かがやく瞳

合同保育

7月22日(火)から8月25日(月)の夏休み期間中、異年齢との関わりを大切にするというねらいで、3歳から5歳までの縦割りグループで生活しました。

5歳児の子ども達は、年少・年中児とペアになり日々お世話をしたり優しく接したりすることで、ペアの子を気に掛ける姿がありました。また、年少・年中児は、年長児の姿を見て、憧れの気持ちを抱き、チャレンジする姿がありました。短い間でしたが、共に過ごすことで異年齢での良い関係が築けたと思います。2学期が始まり、運動会に向けての取り組みも始まります。合同保育の中で培った力を活かしていきたいと思います。



《10月の主な行事》

日	曜日	行事名	時 間	場 所
8	水	いきいき元気教室	13:30～14:30	坂下公民館
11	土	やさかふるさと花火大会 2025in月の市	10:00～20:00	きりら坂下 駐車場 他
		花馬 神楽	13:00～14:00	西方寺公会堂～坂下神社
		花火 打ち上げ	19:00～19:30	きりら坂下 木曽川対岸
12	日	花馬祭り	12:00～15:30	JR 坂下駅前～坂下神社
15	水	行政・人権相談	13:00～15:00	坂下総合事務所第2庁舎
18	土	曾我五郎十郎翁顕彰祭	11:30～	坂下神社
19	日	坂下芸能祭	10:30～	坂下公民館
24	金	おはなしの会	10:00～11:00	坂下公民館
		定例区長会	13:30～	坂下総合事務所第2庁舎
28	火	やさか地区農業委員会	9:00～	坂下総合事務所
		農地相談	9:30～	

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	10月 1日(水)
資源・硬質ごみ	10月 8日(水)	大型ごみ	10月 17日(金)
有害ごみ	10月 22日(水)		

慶弔のお知らせ

8月11日から9月10日の
坂下総合事務所への届出分(敬称略)

●ご逝去

こいけ 小池	しげこ 茂子	(97歳)	時鐘
はやし 林	きよこ 清子	(89歳)	握
おばた 小畑	すず すず	(97歳)	上外
やすえ 安江	けいすけ 圭助	(88歳)	上外
もり 森	よしゆき 義之	(79歳)	高部一

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

人口と世帯数(令和7年9月1日現在)

人口	3,874人(前月比 6人減)
	男1,878人、女1,996人
世帯数	1,609世帯(前月比2世帯減)